

2006年4月 松坂屋月次営業報告

1. 店舗別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)	入店客数(%)	営業日数増減
名古屋店	(3.4) 5.5	47.5	1.7	±0日
岡崎店	0.7	2.2	7.6	+1日
名古屋駅店	0.4	4.1	5.5	±0日
豊田店	1.5	3.4	0.5	±0日
高槻店	5.0	5.8	5.9	±0日
上野店	6.3	21.4	8.1	±0日
銀座店	4.6	5.5	6.0	±0日
静岡店	0.8	10.1	1.3	±0日
合計	(0.3) 4.4	100.0	1.2	

()は前年万博会場内売店売上を除く対前年増減率

2. 商品別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)
紳士服・洋品	2.0	7.6
婦人服・洋品	3.0	28.4
子供服・洋品	6.2	3.7
その他衣料品	3.0	3.7
衣料品計	2.4	43.4
身の回り品	0.0	10.3
化粧品	7.0	3.2
美術・宝飾・貴金属	8.1	7.2
その他雑貨	1.3	6.5
雑貨計	5.2	16.9
家具	32.5	2.7
家電	22.4	0.9
その他家庭用品	23.0	6.5
家庭用品計	3.5	10.1
生鮮食品	4.4	2.7
菓子	1.5	4.9
惣菜	1.8	4.7
その他食料品	22.4	3.8
食料品計	5.4	16.2
食堂・喫茶	9.3	2.2
サピス	5.8	0.7
その他	94.6	0.3
合計	4.4	100.0

3. 商況概況

<主な店舗別売上高概況>

・全店売上高は対前年 4.4%減。

前年の万博会場内売店売上を除く対前年では 0.3%減と、僅かにマイナス。

気温が低めに推移したことに加えて、降雨日増の影響もあり、4ヶ月ぶりにマイナスとなった。

・前年実績を上回った店舗は、岡崎店、豊田店、静岡店の3店舗。

名古屋店は前年万博会場内売店売上を除くベースでは前年プラス。

岡崎店は6ヶ月連続、豊田店、静岡店は3ヶ月連続の前年プラス。

名古屋店(前年万博を除く)は4ヶ月連続のプラス。

・名古屋店は前年万博会場売店売上を除くと対前年+3.4%増と

前年プラス。美術・宝飾・貴金属、家庭用品、食料品など、3月に改装した北館関連商品が順調に推移。

・上野店は4ヶ月ぶりのマイナス。

土日を中心に雨天が多く、気温も低めに推移したことから、紳士服、婦人服など初夏物衣料の動きが鈍かった。

<主な商品別売上高概況>

・美術・宝飾・貴金属は高額品に動きがみられ前年プラス。

・建築事業移管に伴う受注減により家具は大幅減。

・名古屋店北館関連商品売上増により、

その他食料品は大幅にプラス。

(注) 1、2表とも、構成比の合計は計算処理上必ずしも100%にはなりません。